

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

画像解析ソフト Image J を用いた悪性脳腫瘍の 5-ALA 輝度解析
1. 研究の対象および研究対象期間 2018年4月 2026年3月に昭和大学病院で悪性脳腫瘍の手術を受けられた患者さん
2. 研究目的・方法 悪性脳腫瘍の安全で確実な外科治療のために、当施設では摘出率を最大限高める目的で、5-アミノレブリン酸 (5-ALA, アラベル) を術前に投与しています。本研究において、悪性脳腫瘍の手術中における 5-ALA 陽性所見を画像解析ソフト Image J を用いて詳細に解析することで、脳腫瘍の種類や現行の Stummer が用いている陽性所見の分類との相違を明らかにして、より詳細な検証を行うことを目的とします。当院におけるこれまでの 80 例を超えるデータをもとに解析を行い、悪性脳腫瘍のより安全で確実な手術、治療に寄与できる成果を示すことが期待されます。症例の収集、解析は昭和大学病院 脳神経外科学講座が担当いたします。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年3月31日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 情報：年齢、性別、診断病名、病理所見、遺伝子診断、既往歴、現病歴、治療内容 データ：術中動画データ、Image J による輝度解析データ、脳画像データ (MRI、CT など)
5. 外部への試料・情報の提供 「該当致しません」
6. 研究組織 研究責任者 研究機関名 昭和大学脳神経外科 氏名 近 貴志

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部脳神経外科学講座 氏名：近 貴志

住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8605

研究責任者：近 貴志